

アダム・スミス文庫新収蔵書について

大河内 暁男

経済学部所蔵「アダム・スミス文庫」に、本年7月、スミス旧蔵書を一点一冊追加することができた。すなわち、

[Poivre, Pierre] *Voyages d'un philosophe ou observations sur les moeurs & les arts des peuples de l'Afrique, de l'Asie et de l'Amerique*, Yverdon, 1768.

がそれである。体裁は、遊紙二葉, [1] half title, [3] title, [5] 6~140 text, [141] 142 contents, [143-144] blank, 遊紙二葉, 16.7×10cm.、表紙裏にスミスの蔵書票が貼付され、皮装で、装幀は修復のあとがある。Half title は *Voyages d'un philosophe* となっている。

本書は「アダム・スミス文庫」所蔵の手書き蔵書目録(1781年)第58葉に *Voyages d'un Philosophe*. として記載されており、蔵書票とあいまって、スミス旧蔵書であったことは間違いない。ボナアの目録には記載されていない。

本書は初版で匿名著であるが、再販および英訳版があり、これはいずれもポアーヴルの名が明記されているので、初版の著者はポアーヴルであると認められている¹。

全体は2部からなり、第1部(64ページまで)は本の表題と同一の表題をもつ。65ページ以下の第2部の表題は *Suite des recherches sur l'etat de l'agriculture chez defferentes nations de l'Afrique & de l'Asie*. である。しかし各ページの上段の欄外の柱は、全篇を通して *Etat de l'Agriculture de l'Afrique & de l'Asie*. で、この表題が内実を表わしており、とくにシャム、交趾シナ^{コウチン}、およびシナの農業事情についての記述が詳しい。

スミス蔵書には、部厚い大判の旅行記が多数含まれているが、それらにくらべて、このポアーヴルの旅行記は、量的には極めて小さな書物ではある。けれども、スミスがポアーヴルについて、「あの国(交趾シナを指す)の農業にかんする極めて注意深い観察者たるポアーヴル氏²」、と『国富論』の本文中でわざわざ述べ、ポアーヴルの記述を借用している³ことからみて、少なくとも交趾シナの事情については、このポアーヴルの著書『一自然史家の旅行記』の記述を、スミスは信頼していたものと考えられよう。

ところで、ポアーヴル(1719-86)は、交趾シナで自から農園経営を行なったことがあり、その経験にもとづいて、交趾シナにおける砂糖農園事情を詳細に述べ、アメリカのそれと比較しているのだが、『国富論』においても、交趾シナの耕作事情および砂糖価格と西インド砂糖植民地のそれとが比較されているのを見出す。さらにまた、ポアーヴルはシナにおける農業重視政策に言及しているが(128ページ)、『国富論』第4篇第9章におけるシナの農業についての記述⁴は、ポアーヴルの指摘に近い。したがって、この小著から、ス

¹ Kress Library, *Catalogue 1777-1817*, B.222, B.3488.

² キャナン版第1巻157ページ。

³ *Voyages d'un philosophe*, pp.92-93. キャナンの指摘による。

⁴ キャナン版第2巻177-8ページ。

ミスは案外のヒントを得ていたのかもしれない。書込みは一切ない。

なお、本書を加えて、「アダム・スミス文庫」は、総計 136 部 311 冊となった。

付記 本書の収蔵にあたっては、ハーバード大学クレス文庫 K. Carpenter 氏ならびに一橋大学図書館の協力があった。